

様々な音色の作り方とペダリング

演奏表現を豊かにするペダリングですが、ただ踏んで離せばいい、とっていませんか？ペダルには深さがあり、表現のために、その深さの調整やタイミング、踏み方、離し方が様々。このセミナーでは、4期それぞれの作品を取り上げながら、多彩な表現につながるペダリングについて、皆様と一緒に考えていきます。



講師 鈴木 弘尚 先生

3歳よりヤマハ音楽教室に学び、ヤマハマスタークラスを経て、イタリアのイモラ国際ピアノアカデミー卒業。日本国際音楽コンクール奨励賞。園田高弘賞ピアノコンクール第1位。プゾーニ国際コンクール第6位。チャイコフスキー国際コンクール特別賞。浜松国際ピアノコンクール第5位。確固たる技巧と構築力、叙情豊かな音楽性が高く評価された。また、このコンクールでの奮闘ぶりがNHKテレビのドキュメンタリー番組となり、全国放映され話題となった。イタリア、フランス、ドイツ、日本各地でリサイタルを展開、彩の国さいたま芸術劇場における「ピアノスト100」シリーズに出演。これまでに大阪シンフォニカー、ハイドン管弦楽団、東京交響楽団、読売日本交響楽団、群馬交響楽団などと共演。“ETUDES SYMPHONIQUES”、“RACHMANINOFF”の2枚のCDをリリースし、どちらも「レコード芸術」で「準特選盤」に選出される。2005年9月の紀尾井ホールにおけるリサイタルは、「NHK BShi クラシック倶楽部」で3年間に渡り放送された。平成14年度文化庁派遣芸術家在外研修員。これまでに、ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、ピャトラス・ゲヌーシャス、江口文子、河内純、國谷尊之、浦壁信二、フランコ・スカラ、ピエロ・ラッターリーノ、ジェラルド・フレミー、リッカルド・リサリティ、レオニード・マルガリウスの各氏に師事。また、アレクセイ・ナセトキン、ボリス・ベトルシャンスキーの各氏からの助言にも多大な影響を受けた。2018年にはピティナ主催「徹底研究シリーズ」の講師として招かれ、「音と響き—その先へ」と題して講演し、高評を得た。指導者としての実績も豊富で、門下からは多数のコンクール優勝・入賞者を輩出(浜松国際コンクール入賞者、ピティナ特級グランプリ、東京音楽コンクール最高位、全日本学生音楽コンクール高校生ならびに中学生の両部門全国大会第1位などを含む)。これまでに、ドリアードピアノアカデミー招聘教授、トカチエフスキ国際コンクール審査員ならびにタルヌフ国際マスタークラス・フェスティバル招聘教授(ともにポーランド)、セザール・フランク国際コンクール審査員(ベルギー)、洗足学園音楽大学大学院特別レッスン講師などを務める。元ヤマハマスタークラス特別コース講師、元東京音楽大学専任講師。現在、名古屋音楽大学客員准教授、昭和音楽大学および附属アートアカデミー講師。

日時: 2022年 9月 2日 (金) 10:30-12:30

会場: 丸亀町レッツホール 東館4F

受講料: ピティナ会員 3,500円 / 一般 4,000円(各税込)

定員50名・全席自由・要予約

【主催・お申込み・お問合せ先】

(株)ヤマハミュージック 高松店

TEL:087-851-7777 FAX:087-851-0602

〒760-0029 香川県高松市丸亀町1-1 東館3F

下記の申込書にご記入のうえ、お電話またはFAXにてお申込みください。

ピティナHPからのお申込みも可能です。

<https://seminar.piano.or.jp/schedule>



※ご来場の際には、マスク着用、検温、手指の消毒など感染症予防対策にご協力をお願い申し上げます。感染症拡大の場合は、定員数変更または中止となる場合もございます。詳しくはお問い合わせください。

◆ 2022年9月2日(金) 鈴木弘尚先生 講座申込書 ◆

氏名	ふりがな	種別	<input type="checkbox"/> ピティナ会員	<input type="checkbox"/> 一般
	〒		e-mail	
住所		TEL		
		FAX		

※お客さまが本書面に記載された個人情報は、法令で定める場合のほか、お客さまの承諾なしに他の目的には使用いたしません。